

Microsoft Edge のネイティブモード(標準モード)サポートのお知らせ

【概要】

Microsoft 社より、Microsoft Edge (Chromium 版) の Internet Explorer モード (以下、IE モード) が 2029 年中にサポート終了することがアナウンスされました。

HA8000xN 以降のシステム装置では、これに伴い、Microsoft Edge のネイティブモード (以下、ネイティブモード) を追加サポートします。

ネイティブモードで使用する際の前提条件や使用方法など、詳細は、以下をご確認ください。

なお、Microsoft 社によるサポート終了までは、IE モードを継続使用できます。また、Windows Server などの Internet Explorer 11 が継続利用可能な環境では、Internet Explorer 11 を継続使用できます。

【対象製品】

Microsoft Edge のネイティブモードをサポートする対象製品は下表の通りです。

対象製品では、Web コンソール、および、リモートコンソール用のリモート端末 (管理 PC) において、前提ソフトウェアとして Microsoft Edge のネイティブモードをご使用いただけます。

項	モデル	製品名	形名	備考
1	xN モデル	RS440xN, xN1	GU*44**N-*****	(*1)
2		RS220/RS210xN, xN1, xN2	GU*22**N-*****, GU*21**N-*****	(*1) (*2)
3		TS20xN, xN2	GU*T2**N-*****	(*1)
4		RS110/TS10xN, xN1	GU*11**N-*****, GU*T1**N-*****	(*1) (*2)

(*1) : リモートコンソール機能の利用にはリモートコンソールオプション (GQS-VSS7BR*0 [EX]) が必要です。

(*2) : それぞれのモデルの NS モデルも対象です。

【ネイティブモードの使用の前提条件】

Microsoft Edge のネイティブモードを使用する場合は、下表に示す BMC ファームウェアが必要です。

これよりも古い BMC ファームウェアをご使用の場合は、最新ファームウェアへアップデートしてください。

項	モデル	製品名	BMC ファームウェアバージョン	備考
1	xN モデル	RS440xN	02. 32 以降	
2		RS440xN1	03. 09 以降	
3		RS220/RS210xN, xN1, xN2	02. 32 以降	
4		TS20xN, xN2	02. 29 以降	
5		RS110/TS10xN	02. 16 以降	
6		RS110/TS10xN1	02. 31 以降	

最新の BMC ファームウェアは、以下よりダウンロードしてご利用ください。

[ドライバ・ユーティリティ ダウンロードページ\(新規ウィンドウを表示\)](#)

【ネイティブモードの使用方法】

(1) ネイティブモード設定の事前準備

- (a) Microsoft Edge が起動している場合、ブラウザ画面右端の「…」をクリックし、「Microsoft Edge を閉じる」を選択して Microsoft Edge を終了してください。
- (b) Microsoft Edge のウィンドウ右上の「×」をクリックして Microsoft Edge を終了した場合、Microsoft Edge を一旦起動し、(a)と同様に Microsoft Edge を終了してください。

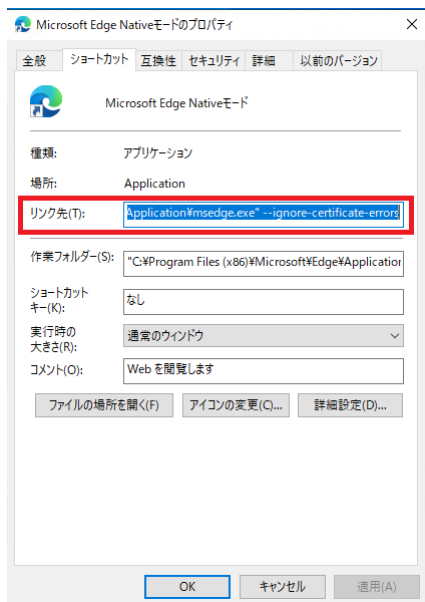
ウィンドウ右上の「×」をクリックして終了した場合、次回 Microsoft Edge 起動時に後述の起動オプション追加が反映されない場合があります。

(2) ネイティブモード設定方法

- (a) Microsoft Edge のプログラムへのショートカットを作成してください。
- (b) 作成したショートカットのプロパティを開き、「ショートカット」タブの「リンク先」の末尾に起動オプション「`--ignore-certificate-errors`」を追加して「OK」をクリックしてください。(以下の例の下線部参照)

例) "C:\Program Files (x86)\Microsoft\Edge\Application\msedge.exe" `--ignore-certificate-errors`

- (c) ショートカットをダブルクリックし、Microsoft Edge を起動してください。

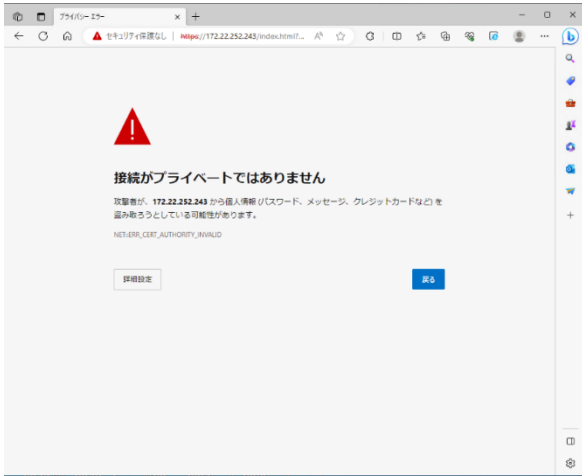


なお、前記の起動オプションを付けて Microsoft Edge を起動した場合、ブラウザのアドレスバーの下に次の警告メッセージが表示される場合がありますが、ネイティブモードの動作に影響ありません。

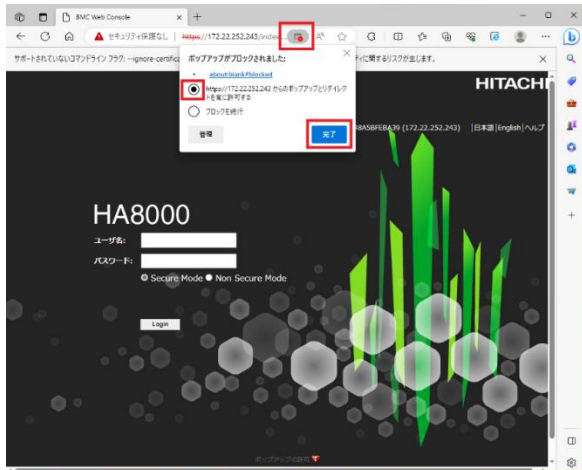
サポートされていないコマンドラインフラグ：`--ignore-certificate-errors` を使用しています。これにより、安定性およびセキュリティに関するリスクが生じます。

【ネイティブモードで Web コンソール機能を使用する場合の留意点】

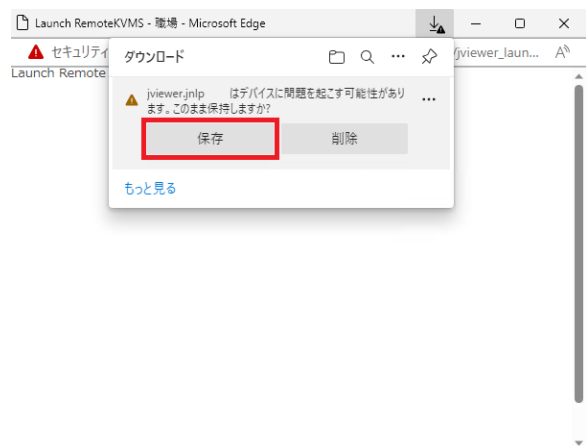
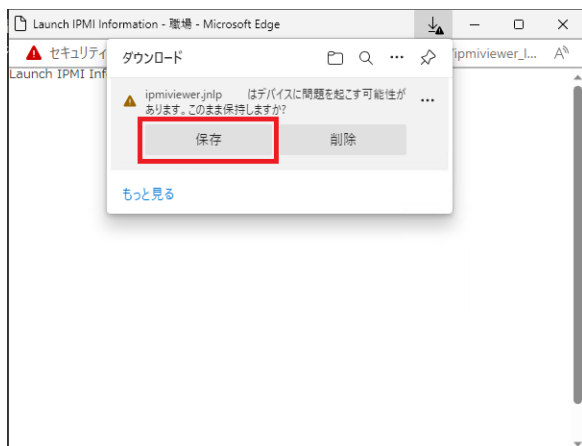
- ・起動オプションを付けて Microsoft Edge を起動した場合、従来 Web コンソールにアクセスした時に表示されていた次の証明書エラーは表示されません。表示される場合は、起動オプションが正しく反映されていない可能性があります。前記の【ネイティブモードの使用方法】の手順を見直してください。



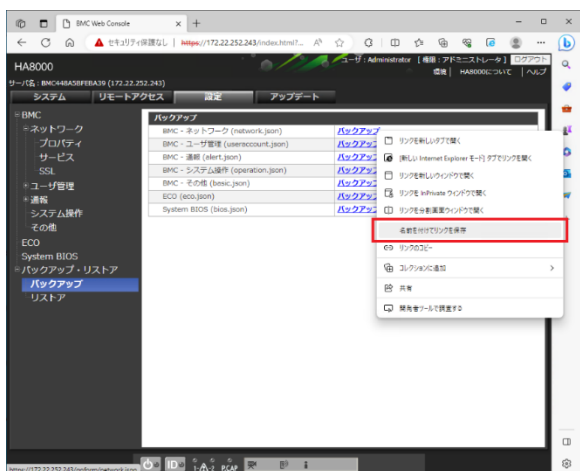
- ・ログイン画面でポップアップがブロックされた場合は、ポップアップを許可してください。



- ・「システム」タブの「IPMI 情報」にて「Launch Viewer」ボタンをクリックした場合、および、「リモートアクセス」-「システム操作」にて「リモート KVM/メディア」ボタンをクリックした場合、.jnlp ファイルのダウンロード時に「ipmiviewer.jnlp はデバイスに問題を起す可能性があります。このまま保存しますか?」「jviewer.jnlp はデバイスに問題を起す可能性があります。このまま保存しますか?」という警告メッセージ、および、「保存」「削除」ボタンが表示される場合があります。その場合、「保存」ボタンをクリックして.jnlp ファイルを保存し、.jnlp ファイルを開いてください。



・「設定」タブの「バックアップ・リストア」－「バックアップ」にて、バックアップ対象の「バックアップ」をクリックすると、ブラウザの新しいタブが開き、バックアップファイルの内容を表示してしまいます。その場合は、一度タブを閉じてください。バックアップファイルを保存するためには、「バックアップ」を右クリックし、「名前を付けてリンクを保存」を選択してください。



【関連ドキュメント】

「Microsoft 社 Windows 10 の Internet Explorer 11 サポート終了に伴う対応について」
https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/support/productinfo/info_20220128.pdf

【更新来歴】

2023 年 10 月 新規作成

- ・本ページで記載している内容を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。